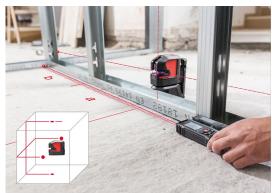
Product Data Sheet

Leica Lino L2P5

Features



- 90°ステイクアウト用クロスライン、鉛直点の多目的レーザー
- 赤色ウルトラパワー・レーザーダイオードの高い視認性
- 広角ファンアングルによる広い作業範囲
- 広範囲セルフレベリング
- 25 m までのオペレーション範囲
- 44 時間の稼働時間を実現する Li-Ion パワー
- 作業の中断を回避するトリプルパワー・コンセプト
- 平易な位置決めを可能にするスマートマグネットアダプター
- RGR 200 受光器による広範囲使用

Technical data

	Lino L2P5
レーザー受光器	2 ライン + 4 ポイント (赤色)
ビーム方向 / ファン角度	垂直 / >170°, 水平 / >180°
ポイント方向	上, 下, 右, 左, 前 (90°/180°)
範囲*	25 m
範囲* (受光器使用)	80 m
レベル精度	± 0.2 mm/m or ± 1.0 mm @ 5 m or ± 2.0 mm @ 10 m
k平 / 垂直ライン精度	± 0.3 mm/min/ft)
ポイント精度	± 0.2 mm/m
セルフレベリング範囲	± 4 °
セルフレベリング時間	〈 3 秒
レベル外警告	あり → レーザーライン 5 秒毎点滅
レベリングシステム	オートマチック ペンジュラム
ペンジュラム ロック	はい
レーザータイプ	635 ± 5 nm, class 2 acc. IEC 60825-1
R護等級	IP54 (IEC 60529) 防塵防滴
	Lino Li-lon バッテリーパック
バッテリータイプ	5200 mAh / 18.7 Wh
	または、3 x 単 3 形アルカリ乾電池
家働時間 (Li-Ion バッテリー)	26 時間 (2 ビーム + 4 ポイント) - 44 時間 (1 ビーム + 2 ポイント) 連続使用
家働時間 (アルカリ乾電池)	8 時間 (2 ビーム + 4 ポイント) - 13 時間 (1 ビーム + 2 ポイント) 連続使用
電池残量警告	ステータス LED 赤
自動電源オフ	利用可能
寸法 (L x W x H)	110 x 60 x 100 mm
重量 (Li-lon 含)	530 g
吏用温度範囲	-10 ∼ +50 °C
呆管温度範囲	-25 ∼ +70 °C
LL度警告	ステータス LED 赤点滅 (5Hz)
矩離 5m でのレーザーライン幅	< 2 mm
ビーム拡散度	< 1.5 mrad
三脚ネジ穴	1/4 in (+ 5/8 in アダプター使用)
受信器用パルスパワー	あり, 自動
サイズ情報ボックス / ケース	33.5 cm x 38 cm x 17 cm, 4.0 kG

^{*} 照明条件により異なります





Scope of Delivery



Leica Lino L2P5

Art. No. 864431

Leica Lino L2P5, Twist 360 磁気アダプター, Li-lon バッテリーパック, Li-lon バッテリーパック用チャージャー, アルカリ乾電池用バッテリートレイ, ターゲットプレート, クイックスタートガイド, Calibration Certificate Blue, ハードケース

Accessory

Lino Li-Ion バッテリーパック 5200 mAh / 18.7 Art. No. 842427 Wh

UAL 130 ウォールマウント アダプター Art. No. 866131 TRI 70 三脚 Art. No. 794963 TRI 100 三脚 (雲台チルト機能) Art. No. 757938 CLR 290 クランプロッド Art. No. 761762 RGR 200 受光器 Art. No. 866090 GLB 10R レーザーグラス 赤 Art. No. 834534

Extended Warranty



製品購入後8週間以内に、

<u>www.disto.com/warranty</u> にて登録をすると、製品 保証期間が 3 年間、リチウムイオン電池は 2 年間と なります。

Dealer Stamp

Г



株式会社ムーヴ 神奈川県川崎市高津区二子5-8-1 第3井上ビル

 \neg

TEL: 044-820-0530 FAX: 044-833-0833 Mail: sales@movecorp.co.jp

IEC 60825-1 準拠

L

1

イラスト、説明、テクニカルスペックは予告なく変更されることがあります。(V 1.0) Copyright® Leica Geosystems AG, Heerbrugg, Switzerland, 2022.



LASER